

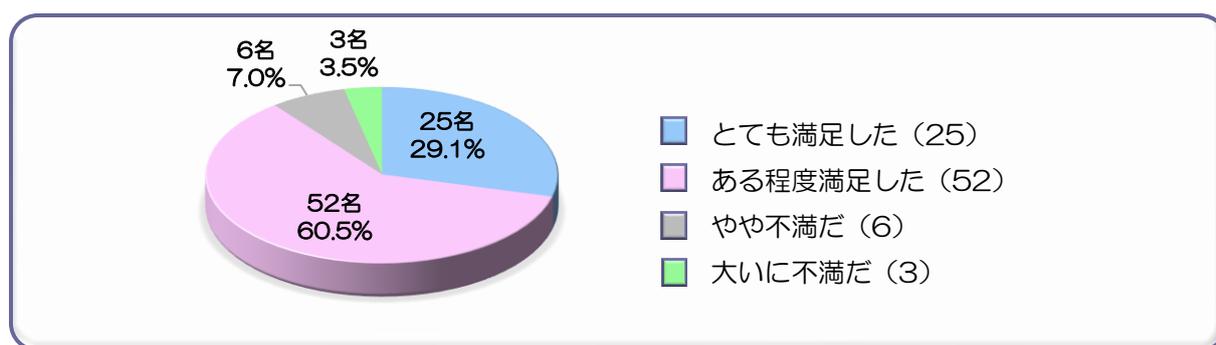
「SNW対話イン有明高専 2018」 事後アンケート結果 (平成30年12月6日開催)

纏め：梶村 順二

*参加者（アンケート回収数 86）

(内訳) ・4年・・・47名
 ・5年・・・38名
 ・不明・・・1名

(1) 講演の内容は満足のものでしたか？その理由は？



[とても満足した]

- ・日本と欧米との発電方法、電気料金等を比較して、日本の電力の現実というのが理解できたし、これから私達に求められてくるものが明確に分かった。
- ・世界や自国のエネルギー問題やエネルギー自給率と原子力についての話を聞くことができたから。
- ・現在の原子力発電の問題点を詳しく知ることができた。
- ・エネルギー関係、主に原子力の話を沢山聞くことができ理解を深めることができたから。
- ・教科書では見ることのできない細かなエネルギーの種類を知ることができた。有限であるエネルギー（石油、石炭等）はあとどれ位で無くなるのかを知れた。また、それでも日本はあまり省エネ意識が足りてないことも知れた。
- ・エネルギー使用量の推移や内訳のグラフなどを用いて説明していただけだったので分かりやすかった。
- ・エネルギーについて、あやふやだった知識がまとまった。
- ・エネルギーの燃料や、エネルギーを生み出す方法、輸出入の割合等について、今まで知ることのなかった部分まで説明していただいたから。

[ある程度満足した]

- ・エネルギーの現状についてある程度再認識することができた。
- ・ある程度、原子力発電について理解することができた
- ・原子力分野に対する知識はほぼ無かったので、専門的に話を聞くことができたので満足です。
- ・日本の電力の実情を知れたから。
- ・原子力発電について理解できた。
- ・原子力の必要性や可能性を知ることができた。
- ・東日本大震災後の原子力事情について、全く知らなかったため。
- ・放射線についてよくわかった。

- 世界的に、原子力発電の必要性はどこにあるのかが知れた。
- 電力や放射線などに関する新たな理解を得ることができたため。
- 原子力の内容についてもう少し時間を取って欲しかった。
- 最初にこの講演の目的を話して欲しかった。どこが大事なのかイマイチ分からなかった。

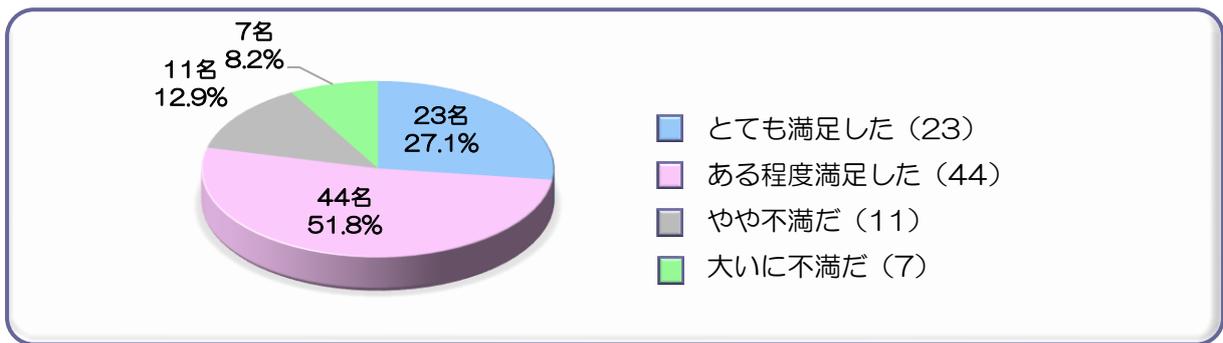
[やや不満だ]

- 自分が原子力にあまり関心がなかったので、話しが難しかった。
- 伝える内容が多すぎる。
- 原子力発電についての内容は興味があったが、他はよく分からなかった。
- 知っていることばかりで、新たに得られるものがなかった。

[大いに不満だ]

- 興味がなかった。
- 時間を考えてほしい。
- 面白くなかった。

(2) 事前に聞きたいと思っていたことは聞けましたか？



[十分聞くことができた]

- 原子力の廃棄物や放射線と放射能についての話を聞くことができたから。
- 報道されている内容とはまた違った話を聞くことができたので。
- 福島事故後の影響がどれくらいなのかを知ることができた。また、世界での原子力政策の動きについても知ることができた。世界ではやはり原子力に頼っていることも知れた。
- 再生可能エネルギーの重要性。
- 原発についてしっかり説明してくれたから。
- 原子力の安全性について学べた。
- 教授の説明が分かりやすかったから。
- 原子力によってどのように発電されているのかなど、知れたので良かった。
- 原発の事故対策について詳しく聞けたから。
- 原子力発電の必要性が再確認できた。また、日本の現在の発電についても詳しく学べたから。

[ある程度聞くことができた]

- スライドが多く、分かりやすかった。
- 世界と比べてあたりして理解しやすかった。
- 後半の説明に時間が足りないようでした。もう少し詳しいお話を聞きたかったです。
- 世界的に、原子力発電の必要性はどこにあるのかが知れた。
- メディア・マスコミとは違った視点で新たな知識を得ることができた。
- 事故、津波などの対策はしっかりやっていると聞いて安心できた。
- 原子力の内容が少なかった。
- 原子力分野の現状とリスクについて学べたから。
- 現在、日本が直面している原子力に関する問題について、どのような対策が行われているかを知ることができたから。
- 可採年数を見て危機感を覚えた。
- 授業ではあまり発電のことを扱わないため。
- 日本は一人じゃ生きていけない子供の様だと知れた。食べ物については知っていたが、エネルギーもそうだとは思わなかった。
- 放射能や原子力についてほとんど知識がなかったので、様々なことを聞くことができた。

[あまり聞けなかった]

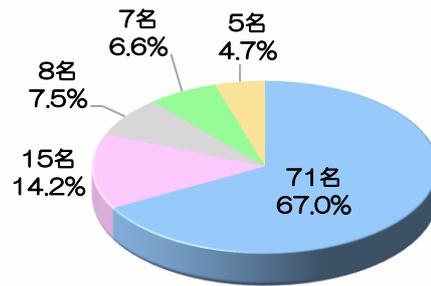
- 質問時間が短かった。
- 再生可能エネルギーの目標について。原発の再稼働について。

- 事前に聞きたいと思っていたことがなかった。
- 最後の部分に興味あることが多く、後半は早い説明だったから。
- 簡単にしか説明されなかったから。

[全く聞けなかった]

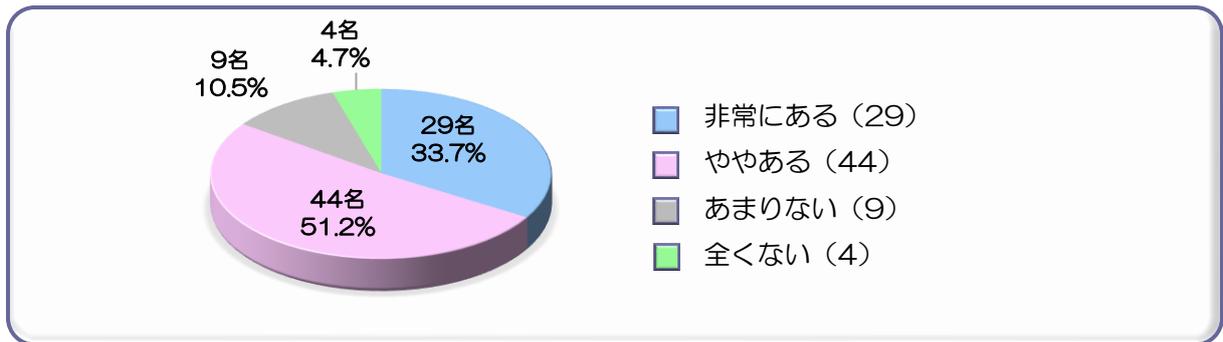
- 知識不足で何を聞いていいのかわからなかった。
- 特に聞きたいことはなかった。
- 時間が足りなかったから。

(3) 今回の対話で得られたことは何ですか？（複数回答も可）



- 新しい知見が得られた（71）
- マスコミ情報と今回の対話会情報に違いがあった（15）
- 自分の将来の進路の参考になった（8）
- 教育指導の参考になった（7）
- 特に新しい知見は得られなかった（5）
- その他（0）

(4)「学生とシニアの対話」の必要性についてどのように感じますか？その理由は？



【非常にある】

- ネットやテレビ等の知識より信頼性がある。
- 自分より長く生きている人の話はとても価値があると思う。
- 自分の持っていない知識や問題点に関しての別の見方などを知ることができる。
- 例えば、戦争体験など自分達が経験したことのないことをすべて事実として知れるから。
- 直接話を聞くことで、とても学生にとって貴重な経験となります。
- 専門的な話は、マスコミ等からは得られないから。
- シニアの方々と交流することによって、シニアの方々が経験したことを聞き、将来活かせると思うから。
- 色々な角度から物事を考えるため。
- シニアの人は今の若い人の考えを知りたいと思っているし、若い人はシニアの経験から得たものを知れてwin-winだから。

【ややある】

- シニアの方々の知識や考えが学生の今後の人生に影響を与えると思うから。
- シニアの方の経験というものが将来の私たちの活躍に必ず生きてくるから。
- 学生だけでは分からないものがあるから。
- 普段聞けない、また、他の方の意見を聞くことができたので。
- 昔を知っている方の話はためになるから。
- シニアしか知らないことを学生に引き継げるから。
- 考えや時代の違いにより、とらえ方が違うため。
- 価値観・考えを共有することは大事だと思う。
- 社会を創成していくためには、幅広い年代の意見を聞くのが大事だと思うから。
- メディアが発信する情報のみだと知識が偏ってしまうため。
- いろいろなお話しの中で面白いことが聞けたため。

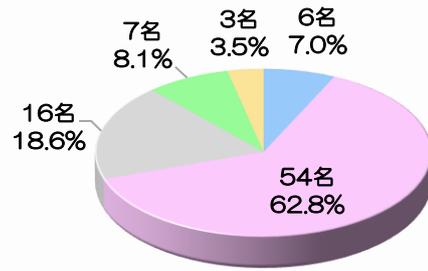
【あまりない】

- 特になし

【全くない】

- 興味がない。
- 学生への講演は必要だと思うが、相手がシニアであるメリットを感じない。

(5) 今後、機会があれば再度シニアとの対話に参加したいと思いますか？

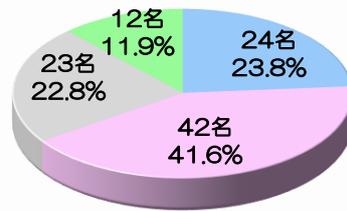


- まだまだ話したりないので参加したい (6)
- もっと知識を増やしてから参加したい (54)
- 十分話ができたらもういい (16)
- 二度も必要ないと思うからもういい (7)
- その他 (3)

[その他]

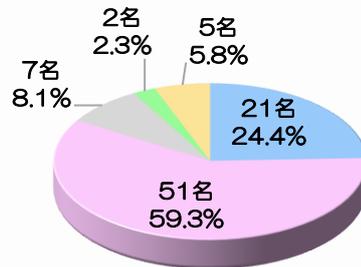
- これは対話（会）でなく講演（会）であり、回答はできません。
- 別の題だったら、参加したいと思う。

(6) 放射線、放射能に対してどのようなイメージを持っていますか？（複数回答も可）



- 放射線、放射能はやはり怖い（24）
- 一定のレベルまでは恐れる必要はないと以前から知っていた（42）
- 一定のレベルまでは恐れる必要がないことを講演、対話から理解できた（23）
- 放射線、放射能は生活に有用であることを以前から知っていた（12）

(7) 日本のエネルギー政策では、原子力発電を基幹電力（2030年に発電電力量の20～22%）とし、省エネ・再エネ利用の拡大や火力の高効率化により、可能な限り削減していくとされています。対話も含めてあなたの認識は次のどれですか？その理由は？（複数回答も可）



- 原子力発電の必要性を強く認識した。削減又は撤退すべきでない（21）
- 原子力発電の必要性は分かっていたので、対話の前後で認識は変わらなかった（51）
- 原子力発電の必要性は分かるが、やはり危ないから早期に削減又は撤退すべきだ（7）
- 原子力発電を止め、再生可能エネルギーを最大限使えばよい（2）
- その他（5）

[原子力発電の必要性を強く認識した。削減又は撤退すべきでない]

- 原子力はやはり危険性が高いが、その分だけとても大きなエネルギーを生み出すことができる。原子力の廃棄物は海に捨てるのは前からどうかと思う。撤退でなく、使用する上での対策についてもっと理解したい。
- 貴重なエネルギー供給源の一つであり必要であると思う。
- 原子力発電を上手く使うことで、火力発電も減り、化石燃料をあまり使わなくて済む。
- 二酸化炭素を削減することはとても良いことだと思うから。
- 安定供給という面で、やはりなくすべきではない。
- 福島事故前後で電気料金が大きく変化しているのだから、原子力発電もした方が良かったと感じた。しかし、安全性には十分に注意しなければならないと感じた。
- 地球温暖化やウランの入手しやすさなどから原子力発電は必要だと思う。

[原子力発電の必要性は分かっていたので、対話の前後で認識は変わらなかった]

- 原子力は使用すべきだが世論の評価が低いため、教育面からの改訂を考えるべきだ。
- 効果とリスクはバランスをとるべきだから。
- 原子力発電を使用しないと大部分の電力を賄うことができない。安全性を確保できれば使用すべきである。
- 原子力は危ないので廃止すべきという人がいるが、原子力なしでは賄えないので。
- 地震やその他災害による被害がなければ、原子力発電は削減すべきではないが、事故があった以上その対策をなされた後であればよいと感じました。
- 原子力は二酸化炭素が少なく、地球にやさしいから。
- 原子力の必要性は分かっていたため。
- 報道では敢えて危険であるという言い方がされているように感じる。
- 正直、エネルギーについてよく分からないので、考えは変わらなかった。

- 実際、電気は原子力に頼っている部分が多いとされていて、それを補うほど、水力・熱力でカバーできないと思うから。
- 日本は資源が少ないことが一番大変。
- テレビなどで取り上げられていたため、ある程度認識していた。
- 正しい理解を持つ必要があると思いました。リスクがないことはないので、そのリスクに対してどう向き合っていくのかの必要が分かりました。
- いくら危ないと言ってもエネルギー自給率を考えると削減又は撤退は難しく、快適な暮らしにはある程度のリスクは考えなければならないと考える。
- 原子力発電は大きなエネルギーを生み出すため、現代では欠かせないが、他の発電方法で、放射線による危険を無くしたりする必要もあることも確かだと思います。ずっとそのような認識です。
- 完全に撤退しても日本のエネルギーを賄えないし、代替案がないままでは厳しいだろうけど、実際に事故が起きているとはいっても、地震など自然災害への対策は厳しいと思う。
- 多少のリスクをおかしても撤退すべきでないと思っていたから。
- もともと原子力には賛成派であるため。
- コストパフォーマンスが良くとても画期的であるので、危険性を除けば欠点が少ない。今後、安全性が高まるように発展してほしい。
- 化石燃料による発電で今までの発電量を賄うのは厳しいものがある。そのため原子力発電がなければならないと思う。
- 原子力発電が必要なのは発電量の割合からみてもよく分かるため、一つの発電に依存し過ぎるのは、良くないと考えた。

[原子力発電の必要性は分かるが、やはり危ないから早期に削減又は撤退すべきだ。]

- 今回の講義で少しは原子力について理解できたが、まだまだ知らないこともあるため。
- 危ないものはなくすべき。
- 必要性は分かりますが、放射能は怖いです。
- 日本の人口が減っているなので、これからは必要ないと思う。

[原子力発電を止め、再生可能エネルギーを最大限使えばよい]

- 再生可能エネルギーは便利だから。
- 廃炉にするにはとても長い時間が必要なため、早期に撤退すべきだと思っている。時間がかかっても、水力発電あたりを強化すべき。

[その他]

- 原子力発電の必要性は認識していた。今回の対話で削減又は撤退すべきでないとも思ったが、それは対話を聞いたから思ったことであって、一般的には理解されず危険であると認知されているのが現実であり、恐れながら生きている人がいるのも確かである。なので、どちらとも言えない。
- その時、その時に慎重に検討すべき。
- 自分が決める事じゃないと感じた。電気が使えるなら良い。
- 「危ないから早期に削減又は撤退すべき」と「再生可能エネルギーを最大限使えばよい」を並行して進行させて行けばいい。

(8) 本企画を通して全体の感想・意見などがあれば自由に書いてください。

- ・日本のエネルギーの事について全く興味がなかったが、この話を聞いて、エネルギーについて学ばなければいけないと感じた。また、就職も全く考えていなかったが、エネルギー関連も視野に入れていこうと思う。放射線について学べたことが良かった。
 - ・話の内容が難しく幅広かったため、よく話が頭に入ってきました。しかし、原子力に対する知識を得ることができたので非常に良い機会になりました。
 - ・教科書には書いてないような仕組み（プルサーマル等）を知ることができました。しかし、全て理解できなかったため、スマホでの情報、新聞、テレビなどからエネルギーについてもっと調べて理解し、もう一度講話を受けてみたいです。
1kw/h 当たり 25 円という値段は初めて知ることができ、エネルギーというものを身近に感じることができました。
 - ・原子力は電力の安定供給のためや自給率を上げるために必要だと考える。燃料価格の釣り上げられた時の事を考えるとあった方がいいと思う。中国や韓国が原子力を利用する以上、事故があった際のリスクは大きいので、日本が使用しなかったとしても危険性は変わらないと考える。
 - ・非常にスライドが見やすく、説明も分かりやすかった。
 - ・私はこの講話で理解がある程度深まったが、全ての国民がそういうわけではないと思うので、講演をもっと行った方が良い。
 - ・放射線について詳しく知ることができた。放射線を検知すると音が鳴る機械（GM管）は分かりやすかった。
 - ・私は、原子力発電関連の話を多く聞きたいと思っていたので、原子力発電の現状や放射能について聞いて良かった。
 - ・原子力の危険については、前々から知っていたが、それらは大きな電力を生み出すことができるため、切っても切れないようなものだと思います。
 - ・将来も見据えての話を聞くことができて良かった。目の前の事だけではなく長い目で見ていくことも重要だという事を、今回の講義を通して強く感じた。
 - ・原子力発電の中にも発電方法の種類があることを初めて知った。また、東日本大震災の津波による原子力発電所の被害のおそろしさを理解した。原子力と向き合っていく上で最も重要なのは自然災害に対する考えだ。この考えが安易だと、東日本大震災の時のような事態に陥ってしまう。自然災害に対する考えを重要にし、少しでも安全確保ができるよう対策に努めて行かなくてはならないと思う。
- ・資料が多く、よく話が入ってきました。もっと知識を増やしてから参加して、理解しながら話を聞けるようになりたいと思いました。
 - ・伝えることはなるべく少なく絞った方が良い。自分についてこれたと思うが、ついてこれない人はいると思う。必要性が分かる話ではあったが、もう少し簡潔にはできなかつたらどうか。
 - ・時間の無駄だと思えなかった。興味がないと本当に聞けなくなり、相手の方にも失礼になるから、次から自由参加にするべき。
 - ・我々ではなく、原子力発電の世論を信じこみ詳細をよく知らない人達に向けて行うことをお勧めします。ほとんど既知の情報ですので、もう大丈夫だと思います。
 - ・後ろだとスライドの文字が2～3割程しか見えない。
 - ・数字やグラフが多すぎて内容が頭に入らなかった。伝えたいことが沢山あるのだろうが、私が知りたいことはほんの一部で内容をもう少し絞って欲しかった。